

令和3年度第6回  
関東学生ホッケー連盟役員会  
議事録

期日：2022年1月25日（火）

時間：19時30分～20時45分

会場：オンライン会議にて実施

出席者：一川邦彦、寺本祐治（以上副会長）、関谷淳一、塩野谷住雄（監事）久我晃広（理事長）、萬納宏俊、成田健一（以上副理事長）、宮澤哲郎（事務局長）、臼井伸一、桑原一矢、西澤英一郎、三澤孝康、下平歩実、大野陽介、高田良太、近藤聡、菅野芳哉（以上常任理事）、池田拓未（学連委員長）、野島啓太（競技委員長）、吉田丈（広報委員長）、石田紗英（財務委員長）、柳彩音（表彰委員長）、田平龍哉（学連副委員長）、井上稚比呂（書記）、小林翼（学生役員）、江藤かほ（学生役員）、扇原柚子（学生役員）、坂田絢音（学生役員）、村上恭平（学生役員）

古屋会長が欠席のため、一川副委員長が代行して開催を宣言。

【審議事項（2/26総会議案についての審議他）】

1. 令和3年度事業報告について

・池田学連委員長より、令和3年度関東学生ホッケー連盟の事業報告があり、内容について承認した。

2. 令和4年度事業実施計画案について

・小林次期学連委員長より、令和4年度事業実施計画案についての報告があり、内容について承認した。  
・「令和4年度関東学生ホッケーリーグ開催の主催」、「第71回男子・第41回女子全日本学生ホッケー選手権大会の主管」「コンプライアンスセミナー、所属審判員講習会兼D級審判資格認定講習会、ホッケークリニック、TO講習会、ジャッジ席及びボールサーバー講習会、およびC級審判講習会の開催支援（すべて時期未定）」について説明があった。

・なお、一川副委員長より第71回男子・第41回女子全日本学生ホッケー選手権大会の会場については、駒沢オリンピック公園総合運動場第一球技場が予約されておらず、大井の2コートで実施予定であることを確認した。

3. 令和3年度収支決算報告について（含むインカレ決算報告）

・石田財務委員長より、令和3年度収支決算（インカレを含む）についての報告があり、内容について承認した。

・今年度は、当初予算に比較し、赤字幅が減少したこと。また、インカレの決算報告についても説明があり、承認した。

4. 令和4年度予算案について

・坂田次期財務委員長より、令和4年度予算案についての報告があり、内容について承認した。  
・収支は、（累積の繰越金を考慮し）約250万円の赤字を前提とした予算案としたことが確認された。なお、学生リーグでの大井ホッケー場の使用見込みを考慮し（春は難しいが、秋は利用可能なため）、予算を修正することを確認した。

5. 令和4年度専門委員会構成員（学生役員）について

・小林次期学連委員長より、令和4年度専門委員会構成員（学生役員）についての報告があり、内容について承認した。

6. 令和4年度社会人役員（常任理事）の選任について

・宮澤事務局長より、令和4年度社会人役員（常任理事）選任についての報告があり、内容について承認した。

・今年度は社会人役員の改選期に当たり、新任の立候補について公募したが立候補者はいなかった。また、現社会人役員の辞任申出もなかった。また、菅野常任理事より、広報普及委員会での活動希望があり、委嘱を変更することを確認した。

7. 令和4年度春季関東学生ホッケーリーグ実施要項について

・村上次期競技委員長より令和4年度春季関東学生ホッケーリーグ実施要項についての報告があった。令和3年度と同様に実施することで承認された。実施会場に大井ホッケー場が含まれていたため、大井ホッケー場を除いた会場で実施することが確認された。

8. 令和3年度春季関東学生ホッケー連盟総会開催について

・宮澤事務局長より令和3年度関東学生ホッケー連盟総会開催についての報告があり、承認した。詳細は、以下の通り。

・日時：令和4年2月26日（土）19時からオンライン会議にて実施

・議案：令和3年度事業・決算報告、令和4年度事業計画・予算案、令和4・5年度学生役員の承認、令和

・招集通知は学連委員長より電子メールにて行う

9. 立教大学女子への新歓費用の対応について

・吉田広報委員長より前回の役員会で協議した立教大学女子への新歓費用支援可否についての報告があった。広報普及委員会内での協議の結果、支援は行わないとした旨の報告があり、承認された。

10. ユニフォームへのロゴ掲出について

・吉田広報委員長より、（東京大学男子として、活動費確保する観点から）ユニフォームへの協賛企業等からのロゴ掲出についての審議の申し出があり、協議を行った。なお、具体的に協賛企業が決定しているものではない旨の説明があった。

・現行の競技運営規程においては「関東学生ホッケー連盟が許可を与えた場合を除き、チームの監督、選手、審判員ならびにその他の競技役員は、その衣類や用具に、企業・団体等の広告・宣伝に類する文字やマークをつけてはならない」との記載がある。

・協議の結果、基本的なスタンスとしてユニフォームへの協賛企業等からのロゴ掲出は認める。しかしながら、関東学連として、どのような企業の広告をユニフォームに掲出するのかを、事前に審査する必要がある、必ず審議を経て、対応することを確認した。そのうえで、JHA、日学連等からの承認が必要（ユニフォーム規程に基づいた審査が必要）である。また、競技運営規程についても、今後、見直しを進めることとした。

【報告・連絡事項】

・各委員会の委員長より、令和3年度・4年度引き継ぎ会議実施内容、および各委員会の運営状況について報告があった。

以上

(押印略)

関東学生ホッケー連盟副会長 一川邦彦

関東学生ホッケー連盟理事長 久我晃広

関東学生ホッケー連盟学連委員長 池田拓未